



まちのできごと

12/8 高齢者学級「生きがい大学」 最期まで自分らしく

本年度最後となる高齢者学級「生きがい大学」が町民センターで開かれ、豊田通敏教育長による学習会が行われました。豊田教育長は「最期を自分で決める時代に、元気なうちに家族に自分の最期を書き残しておくことが重要」などと話し、受講者は熱心に話に聞き入っていました。学習会終了後に閉級式が行われ、教育長から全員に修了証書が授与されたほか、全講座に出席した2人に皆勤賞が贈られました。



↑皆勤賞で表彰される受講者

↓元気に餅をつく園児たち



12/1 若草保育所お餅つき会 みんなで仲良くお餅つき

お餅つき会が若草保育所で行われ、子どもたちの「ヨイショ」という元気な声が響き渡りました。蒸しあがったもち米で職員が餅つきのお手本を見せた後、年長の園児たちが交代できねを持ち、元気いっぱいにお餅をつきました。出来上がったお餅は、年長の園児の手によって丸められ、雑煮やきな粉、砂糖じょうゆにつけてみんなで仲良くいただきました。園児たちは「おいしい」と自然と笑顔になっていました。

↓カレンダーを手に持つ児童



12/15 豊丘小版画カレンダープレゼント 素敵なプレゼント

豊丘小学校の児童が、毎年製作している版画カレンダーのプレゼントに訪れました。今年のカレンダーの版画のテーマは動物で、一人ひとりの手作り。役場には、豊丘小6年の千田凌生君の作品が贈られました。子どもたちから「ぜひ、役場内で使ってください」と手渡されると中川原町長は「素敵なカレンダーをありがとう」と、児童たちから大切に受け取りました。

12/4 「第6期雄武町総合計画」に関する基本構想及び前期基本計画答申書提出 雄武町の未来のために

雄武町総合計画策定審議会の河島仁会長が役場を訪れ、町のまちづくりの方向性を示す「第6期雄武町総合計画」に関する基本構想及び前期基本計画の答申書が町長に手渡されました。

今後10年間の基本構想と今後5年間の取り組みが書かれた前期基本計画（子育て支援の充実など22の基本施策）について、中川原町長は「皆さまが協力して作り上げた内容ですので、最大限尊重していきたい」と答えました。



↑答申書を手渡す河島会長

↓ライブを成功させた生徒たち



12/17 THE大爆発 思いを込め熱唱

雄武高校の生徒たちが雄武町を盛り上げたいと考え、企画した音楽イベント「THE大爆発」が道の駅おうむで開催されました。雄武高校の吹奏楽部や生徒で結成されたバンドが、懐かしい曲から最新の曲まで練習してきた成果を精いっぱい発揮。生徒たちの熱い演奏に、会場も一体となって盛り上がりました。

雄武高校2年の新谷凌右さんは「毎日遅くまで練習したけど、準備期間が短くて不安でした。本番は緊張したけど成功してよかった」と嬉しそうに話してくれました。

12/3 第38回子どもの主張発表会 自分たちの思いを主張

雄武町子ども育成会主催の子どもの主張発表会が町民センターで開かれ、小学生8人、中学生5人が、自分たちが日ごろ思っていることや、気になっていることを思い思いのテーマで発表しました。小中学生の心を込めた主張に、観客席からは拍手が贈られていました。最優秀賞には沢木小6年の竹田純菜さん「沢木小での六年間」と、雄武中2年の石橋美咲さん「私と漫画」が選ばれました。



↑自分の考えを主張する児童

↓高校生と楽しく過ごす子どもたち



12/9 児童センタークリスマス会 一足早いクリスマス

児童センターで毎年恒例のクリスマス会が開かれ、参加した子どもたちは一足早いクリスマス気分を味わいました。サンタ姿で登場したのは、雄武高校ボランティア同好会の生徒たち。この日のために用意してきた、宝探しなどのゲームで子どもたちと交流しました。

ゲームの後には高校生と一緒にお菓子を食べて、みんなが持ち寄ったプレゼントで交換会も行われ、子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。